

※次号いべにゆ11月号は、10月26日(火)発行です。

Monthly いべにゆ

毎月25日発行 EVENT NEWS NO.290

発行(財)焼津市振興公社

10月号

〒425-8585 静岡県焼津市三ヶ名1550 焼津市文化センター
TEL 054-627-3111/FAX 054-628-5176
HOMEPAGE URL : http://www.city.yaizu.lg.jp/
E-MAIL ADDRESS : bunkakaikan@mail.city.yaizu.shizuoka.jp

神からの才能が奏でる至高のヴァイオリン

神尾真由子 & ミロスラフ・クルティシエフ 2010デュオ・リサイタル

クラシックシリーズ Vol.7

「この才能は、ただただ神から授けられたとしか言いようのないヴァイオリン奏者」歌心に満ちた音楽が体の中からあふれ出てくる」と評される神尾真由子が、6年ぶりに待望の焼津公演を行う。

4歳からヴァイオリンを始め、彼女が、1996年の第50回全日本学生音楽コンクール全国大会小学校の部において4年生で第1位を獲得。早くもその才能を開花させ、翌年3月にはシヤル・デュトワ指揮NHK交響楽団と「スペイン交響曲」を共演。ソリストとして10歳での鮮烈なデビューを果たした。

1998年、ユディ・メニユイン国際コンクール・ジュニア部門で最年少となる11歳での入賞のほか、さまざまな国際コンクール出場とアメリカ留学で経験を積み、2年後には、ヤング・コンサート・アーティスト国際オーディションで第1位を獲得。翌年、サントリー・ホラから1727年製ストラディヴァリウスを貸与されて弾き始めた。

2004年には、モンテ・カルロ・ヴァイオリン・マスターズで優勝、ダヴィッド・オイストラフ国際ヴァイオリン・コンクールで第1位を獲得した。同年、10月11日には、乳幼児でも鑑賞できるファミリー向けのゆかいなステージを大ホールで開催する。このお楽しみ向けのコンサートは、以前から要望が寄せられていたもので、文化センターでは初の企画だ。

今回は、東京芸術大学の卒業生中心のアンサンブル・デュエルト・コンサートが、お楽しみ向けにファミリー向けのゆかいなステージを大ホールで開催する。このお楽しみ向けのコンサートは、以前から要望が寄せられていたもので、文化センターでは初の企画だ。

お子さまの

豊かな心をほぐすステージ

「わいわいコンサート」は乳幼児の同伴も大歓迎の楽しい満載のプログラム。お子さまたちが思わず踊り出すような軽快なクラシックの名曲からシブリアンやディズニー作品など、いずれも一度は耳にしたことがあるすてきなメロディーばかりだ。

10月11日には、乳幼児でも鑑賞できるファミリー向けのゆかいなステージを大ホールで開催する。このお楽しみ向けのコンサートは、以前から要望が寄せられていたもので、文化センターでは初の企画だ。今回は、東京芸術大学の卒業生中心のアンサンブル・デュエルト・コンサートが、お楽しみ向けにファミリー向けのゆかいなステージを大ホールで開催する。このお楽しみ向けのコンサートは、以前から要望が寄せられていたもので、文化センターでは初の企画だ。



わいわいコンサート (約80分)	アフタヌーンコンサート (約90分)
トルコ行進曲 おもちゃの交響曲 となりのトロ イントロクイズ さんぽ ハンガリー舞曲第5番 ディズニーメドレー	チゴイネルワイゼン ゆかいな時計 花のワルツ ドレミの歌 管弦楽組曲第2番より「ボロネース」「メヌエット」「パディネリ」 君をのせて ディズニーメドレー
ほか	ほか

※曲目は変更になる場合があります。



神尾真由子

ミロスラフ・クルティシエフ

10/11 祝・月 大ホール

わいわいコンサート 10:30開場 11:00開演
アフタヌーンコンサート 13:30開場 14:00開演

中学生以上 **1,500円**
全席指定 4歳~小学生 **1,000円**
親子ペア **2,000円**

(※この公演ではクラシック友の会割引価格が適用されません。)



11/3 祝・水 17:30開場 18:00開演 大ホール

全席指定 S席 **4,000円**
A席 **3,000円**

【大学生以下S-Aとも2,500円】
【クラシック友の会会員S-Aとも500円引】
共催/静岡第一テレビ 後援/K-MIX (託児)

■演奏予定曲目

チャイコフスキー：なつかしい土地の思い出 Op.42
第1曲 瞑想
第2曲 スケルツォ
第3曲 メロディ

チャイコフスキー：憂鬱なセレナード Op.26

ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ 第5番 へ長調 Op.24 「春」
ブラームス：ヴァイオリン・ソナタ 第3番 二短調 Op.108

※曲目は変更になる場合があります。

「楽屋裏」
「楽天市場」を運営する楽天やカジュアル衣料店「ユニクロ」が社内の公用語を「英語」にする方針を打ち出した。グローバル化に伴い「英語を同じにしなければならぬ」という考えからだが、「一方で「正確なコミュニケーションがとれないのではないか」、「仕事よりも英語ができる人材が評価されるのではないか」という意見もある」と先日、新聞に掲載されていた。私も中学、高校、大学と英語を学んだが、全く苦手だ。たまたまに会う外国人には、たじろぎ固まってしまふ。なんと笑顔顔を繕い、小声で「サンキュー」と言うのが精一杯、恥ずかしい限りだ。しかし、今の時代、世界を相手に仕事をしている人たちが、英語や他の外国語を話すのは普通のことではないだろうか。現在の仕事で、日本国内の仕事で日本人相手であるから「私は日本語しかしゃべれません」と聞き直れるのかもしれない。文化会館にも今月26日に、コゴから「スラフ・ペーダー・ベリリ」がやってくる。しかも、彼らの公演に合わせて楽屋裏に段差解消リフトを設置し、そのお披露目も行うことになったのだ。司会進行は館長、お願いしますね、自慢の英語で「まあ、任せておきなさい。」部下にそう返事をしたが、もちろん自信はない。その夜、自宅以前職場の仲間と共同で購入した小林克也の英会話テープを探した。1時間後に英語の上達を実感！とサプタイトルがついていた。ダメだ、他を探さなくちゃ。インターネットで調べると「サルでもわかる、なるほど英会話」、「映画で英語を学ぼう」、「入門、50歳からの英会話」、など結構面白いタイトルのが見つかった。急いで本屋に出かけた。果たして英語のスピーチは無事できたのか？僕の英語は彼らに伝わったのだろうか？結果は次号の楽屋裏に続く。(鉦)

富士通コンコード・ジャズ・フェスティバル2010

〈2007年米国ジャズ・タイムズ誌No.1を受賞〉

クレイトン・ハミルトン・ジャズ・オーケストラ



11/6 土 18:00開場 18:30開演 大ホール

全席指定 S席 **5,000円**
A席 **4,000円**

共催/テレビ静岡 後援/K-MIX (託児)

●演奏予定曲目
■ラブソディ・イン・ブルー/G.ガーシュイン
■サマータイム/G.ガーシュイン
■ラブ・フォー・セール/C.ポーター
■A列車で行こう/D.エリントン

※曲目は変更になる場合がございます。

ザ・キング・オブ・タンゴ

小松亮太 スペシャル・トリオ

タンゴ奏者である両親を持つ、今や、名実ともに、日本のタンゴシーンをリードするパシフィック・ドネオン奏者小松亮太。デビューより自身のユニットをひきいて、意欲的に多数の公演を行い、タンゴを若い世代にブレイクさせるきっかけとなった。独創的でどこか攻撃的でもあつる彼の演奏は、踊り出したくなるリズム、叫ぶようなフレーズ、小気味よく切れる早い旋律を次々と生み出し、それが表情豊かに絡み合う。「若き日のピアソラのような」と本場アルゼンチンでも認められた逸材であり、常に自分自身にできないタンゴの世界を構築しようとしてチャレンジし続ける。

これまでに共演したアーティストは、宮沢和史、葉加瀬太郎、大貫妙子、小曽根真、夏木マリ、N響など多数に渡り、セッションを得て再演の依頼が後をたたく「Live image」には、初回から参加しており、幅広い活動を展開している。

今年11年ぶりの焼津公演、より円熟味を増した、情熱的でリズム感溢れる彼の演奏とタンゴの魅力に小ホールで酔いしれてみてはいかが。(太)

12/4 土 17:30開場 18:00開演 小ホール

全席指定 **3,500円**

【クラシック友の会会員3,000円】
後援/K-MIX (託児)

●演奏予定曲目
■ガルドル・首の差で
■ワイルド・カミニート
■ロドリゲス・クランパル・ソナタ
■ピアノ・アダオス・ソニーノ
■ピアノ・リベルタンゴ 他

※曲目は変更となる場合がございます。